

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月18日			
平成15年度	事業コード	23220	電話	042-769-8229
担当部課名	市民部	交通安全	課	
事務事業名	防犯灯維持管理費補助金			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第3章	安全に暮らせる都市の実現をめざします	事業開始年度
基本施策名	第2節	安心して暮らせるまちづくり	63以前年度
施策名	第2施策	犯罪のないまちづくり	

2 実施根拠及び関連法令等

相模原市防犯灯設置費及び維持管理費補助金交付要綱

3 事務の区分

自治事務	4 経費の区分	5 事務事業の分類	6 受益者負担
	その他の経費	市単独事業	あり

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
自治会が管理を行っている防犯灯の電気料及び管理費に対して助成している。本事業は、地域の主体性を尊重し、市と自治会が共同して、防犯活動を推進する考えにより、自治会が防犯灯を管理するための経費を補助し、夜間における犯罪を防止し、市民の通行安全を図ることを目的としている。	自治会 対象数 434
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
自治会が管理している防犯灯33,941灯の電気料及び管理費に対して補助金を交付した。 補助額 ・電気料 77,419千円(補助率年間電気料の90%) ・管理費 23,759千円(1灯あたり年700円) 自治会負担額 8,605円	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

				15,16年度は目標値				
	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
成果指標	1自治会あたり管理灯数伸び率	当該年度1自治会管理灯数 ÷前年度1自治会管理灯数 *100 H11:75灯 H12:76灯 H13:77灯 H14:78灯	1自治会あたり管理灯数伸び率から防犯灯の充足度をみる	12	13	14	15	16
活動指標	補助灯数増減率	本年度補助申請灯数 ÷本年度補助対象灯数*100 H11:32,465灯 H12:32,961灯 H13:33,434灯 H14:33,941灯	申請灯数に対する補助金交付灯数をみる	101	101	101	100	100
				100	100	100	100	100

9 事業費等の年度別状況

		〔金額単位：千円〕				
		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	決算(予算)額	97,385	101,076	101,178	102,654	103,791
	人員・時間数	0.2人	0.2人	0.2人	0.2人	0.2人
	人件費	1,678	1,678	1,678	1,678	1,678
	その他経費					
	合計	99,063	102,754	102,856	104,332	105,469
特定財源						
	対象数	433	434	434	434	434
	対象の単位あたり経費	228.8	236.8	237.0	240.4	243.0

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A：達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B：一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C：達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	自治会が管理を行っている防犯灯については、全て補助対象としている。
(2)必要性 評価 A ▼	A：適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B：一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C：適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見、市が事業を行う必要がある 本事業は、夜間における防犯対策に有効かつ必要不可欠である。
(3)有効性 評価 A ▼	A：有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B：一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C：有効ではない		
		説明	犯罪抑止に効果的な防犯灯の維持管理費を補助することは有効である。
(4)効率性 評価 A ▼	A：優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B：一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C：改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない
(5)公平性 評価 A ▼	A：公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B：一部公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C：公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	地域ぐるみの防犯活動を推進するため、自治会と市が応分の負担をしている。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明： 防犯灯の維持管理については、継続的に行って行く必要がある。	手段	電気料単価が高い防犯灯を高効率の防犯灯に切り替えていくことで電気料が抑えられる。
		削減額	6,000 千円

11 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較
		県内18市のうち、自治会等に維持管理費(電気料等)を補助している市は13市となっている。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	防犯灯は、夜間における防犯対策として必要不可欠であることから、本事業は今後も継続して行く必要がある。
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--